乳房文化研究会 定例研究会
「Z 世代の身体観・乳房観 Part2」

主催：乳房文化研究会　共催：一般社団法人乳房科学研究所
(「乳房文化研究会」は一般社団法人乳房科学研究所の登録商標です)

2022 年 11 月に開催した研究会「Z 世代の身体観・乳房観」の第 2 弾です。前回は甲南女子大学の学生の調査発表を元に、ジェンダーフリーな身体観／Z 世代の下着選び／身体加工／美容整形など、Z 世代特有の身体観や下着選びの実態を知ることができました。
Part 2 では、Z 世代の身体観・乳房観のもとにある価値観や消費行動について理解を深めるとともに、身体／乳房／美容／下着／フェムケアなどに関して Z 世代（大学生）の声を聴き、ディスカションする研究会を開催します。さらには Z 世代の次である α 世代についても議論を深めたいと思います。

日時：2026 年 7 月 4 日（土）14:00～17:00（終了予定）
場所：キャンパスプラザ京都（京都駅前）第 2 講習室（ 6 F）

13:30 開場＆オンライン開始
14:00～14:05 開会挨拶 河田光博（乳房文化研究会長）
14:05～14:10 研究会の主旨説明 岸本泰蔵委員
14:10-15:10 「Z 世代の価値観と消費行動
―学生による Z 世代リサーチとフェムテック社会実装から見えるリアル ―」
高橋 千枝子先生（武庫川女子大学経営学部教授
／リカレント教育センター長・オープンカレッジ所長）
（15:10-15:20 休憩）
15:20-16:20 「Z 世代のホンネ～からだ・バスト・美容・下着 etc～」
女子大生パネラーとのオンライン座談会　　司会 米澤泉委員
16:20-16:55 総合討論　高橋先生、女子大生パネラー、参加者
コーディネーター　米澤泉委員（甲南女子大学）・岸本泰蔵委員（大阪樟蔭女子大学）
16:55-17:00 閉会挨拶、諸連絡

高橋　千枝子先生（たかはし・ちえこ）　プロフィール

武庫川女子大学経営学部教授／リカレント教育センター長・オープンカレッジ所長

＜略歴＞

神戸大学経済学部卒業後、㈱三和総合研究所（現三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング㈱）に入社。消費財・サービス関連のマーケティングリサーチやブランド開発、Ｍ＆Ａ支援など多数の調査・コンサルティングに従事。女子大唯一（当時）の経営学部設置に従事し、2020 年より現職。社会人の学び直しとキャリア形成を支援するリカレント教育センターを立上げ、初代センター長。生涯教育を担うオープンカレッジ所長を兼任。専門はサービスマーケティング、女性マーケティング、健康ヘルスケア、女性のキャリア教育。近年はフェムテック、Z 世代に着目した研究に従事。実務経験を活かした社会実装に繋げるマーケティング教育に注力。博士（商学）、中小企業診断士。

＜主な所属学会、団体等＞

日本マーケティング学会常任理事、日本商業学会

＜主なご著書など＞

『（共著）20 代の武器になる 生き抜く！マーケティング』（中央経済社）
『（共著） 1 からのマーケティング』（碩学舎）
『（単著）健康業界ハンドブック』（東洋経済新報社）
『（共著）これからの人と企業を創る健康経営』（社会保険研究所）
『（単著）高くても売れる７つの法則』（ダイヤモンド社）
『（単著）プロフェッショナルサービスのビジネスモデル』（碩学舎）など。